



12月号 令和6年12月2日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

早いもので今年も残り1か月となります。冬の訪れを感じながらも日中の暖かい日差しを受けながら、子どもたちは日々、学習に取り組み、友だちと関わり、行事に参加し、思い思いに活動しています。空気も乾燥しインフルエンザ等の流行が見られる時季となりましたので、油断せずに感染予防対策をしております。児童には、よく食べ、よく眠り、よく動き、健康に過ごして欲しいと思っています。

また、年末にかけて世の中が慌ただしくなってきましたが、子どもたちが安全に安心して過ごしていくように見守っていきたくと思います。

学校へ行こう週間・ハッピーマーケット ご参観、ありがとうございました！

先日行われました「学校へ行こう週間」は、お忙しい中ご来校いただきまして、ありがとうございました。保護者の方だけでなく地域の方にもご案内し、たくさんの方にご参観いただきました。

3日目の公開は、毎年恒例の「ハッピーマーケット」の参観ということで、縦割り活動をご覧いただきました。1年生から6年生までの異学年集団で協力しながら、ひとつの目標に向かって活動することに大きな意義を感じています。6年生が中心となり下級生をまとめていく活動は大変なことですが、春から行っている縦割り活動が実を結び、苦勞しながらもよい活動につながりました。閉会式の児童の言葉では、「・・・みんなのために一生懸命頑張っている6年生が、本当にかっこよかったです。私たちも、今の6年生のみたいになれるように、がんばります。・・・」という5年生運営委員からの言葉に対し、「・・・縦割り全員で楽しむことができましたか？私はみんなが楽しんでいるところを見て、自分も楽しむことができました。鶴が台小学校のキャッチフレーズは何か知っていますか？『小さな学校 大きな家族』です。小さい学校だけど、卒業した人もみんな大きな家族です。これを頭の片隅に置いて、これからも皆さんで楽しい鶴が台小学校を作っていくてください。」と、6年生運営委員からの言葉で締めくくられました。まだ卒業までに一緒に過ごす時間がありますが、6年生から5年生へ少しずつバトンタッチされていることを感じます。よい経験になりました。

自転車止まれステッカー大作戦

茅ヶ崎市が取り組んでいる「人と環境にやさしい 自転車のまち 茅ヶ崎」を目指した「第2ちがさき自転車プラン」の推進事業の一環である「自転車止まれステッカー大作戦！」を、今年度は本校3年生が取り組みました。3年生児童は、6月に交通安全について学んだ後、実際に通学路を巡りながら危険箇所を考え4種類のステッカー作成をしました。設置当日は、代表児童が佐藤市長より出来上がったステッカーを受け取り、10グループに分かれて2か所ずつ設置していきました。特殊な接着剤でステッカーを貼りゴムハンマーで表面をたたき、全部で20か所に設置しました。道端で見つけた時にはご覧いただき、ご家庭でも危険箇所の再確認をしていただきたいと思います。

第67回茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会

11月29日（金）に、茅ヶ崎市民文化会館で市内小学校全校が参加する「音楽会」が行われました。本校では、4年生が参加しました。「好奇心のとびら」という合唱曲を表情豊かに歌い、45人しかいないとは思えない美しい声を響かせていました。他校の発表も聞くことができ、よい経験になりました。ひとつのことをみんなで成し遂げたことは、大きな自信につながったと思います。

